

令和7年6月
第1号
鶴見支援学校後援会
事務局

後援会だより



新年度が始まって2ヶ月ほどが経ち、子どもたちも少しずつ新しい環境に慣れてきました。今年度は、小学部に26名、中学部に28名、高等部に28名、分教室に14名の新入生を迎えて、総勢308名となり、過去最多人数だった昨年度の287名からさらに21名増えて、最多記録を更新しました。

今年度も後援会から入学祝として、高等部・分教室の新入生には校章をお渡しました。小学部と中学部の新入生には、記念になるような学用品を学年で選んで購入させていただきます。また、今年度も全校児童生徒分のウェットティッシュをいただきました。日常の活動の中で、活用させていただきます。

5月に入って、校外での活動も活発に行われています。校外歩行や、近隣の公園での活動などにも積極的に出かけています。また、今年度は毎週火曜日と金曜日の作業学習の時間に、駒岡地域ケアプラザの環境整備活動のお手伝いに、高等部の生徒が出かけて行っています。引き続き、温かく見守っていただけると幸いです。今年度もよろしくお願ひいたします。

＜鶴見支援学校後援会とは＞

鶴見支援学校には、地域の方々を中心とした後援会があります。

近所の子ども達が通う小学校や中学校と違って、県立の学校は電車やバスを利用して通つくる生徒も多く、なかなか地域の方々に学校の様子がわかりにくいという課題がありました。そこで18年前、当時の校長が「地域に開かれた学校にしたい！」と声を上げ、学校評議員だった上原会長を中心に地域の方々が応えてくださり、「鶴見養護学校後援会」（当時）が発足しました。

以来、駒岡にある常倫寺のご住職の上原会長はじめ、この地域の町内会会長の方々が役員を務めてくださり、会計の業務は卒業生の保護者の方々が担ってくださるなど、たくさんの方々にご助力をいただきながら、活動をしてまいりました。

高等部農園芸班のポップコーンマシーンや分教室のボッチャ、手すりのついた移動式階段等の購入や、コロナ対策への様々なご支援など、本校の学習活動が充実したものになるよう地域を挙げて支援をいたしました。他にも、これまで夏の校内環境整備活動や除草作業、学校行事への参加など、多岐にわたって学校生活をサポートしていただいています。引き続き、鶴見の元気な児童生徒の応援をよろしくお願ひいたします！



後援会への入会は随時受け付けしております。卒業生はもちろん、在校生保護者も入会できます。地域の方々、関係諸機関の方々でご興味がある方は、お気軽にご連絡ください。



お待ちして
います！

問合せ先 鶴見支援学校後援会事務局 田中（地域連携グループ）
TEL 045-573-4793（地域連携直通）

※後援会だよりは後援会会員の方々に配付、地域の方々や鶴見支援学校保護者・教職員に、ホームページやマチコミで配信しています。